



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ 地域コミュニティを核とした 天栄だからできる少人数教育

2021.9.17

教育委員会だより No.122

愛村心（1尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会

コロナ対策 小・中学生に不織布マスク配付

全国で、従来株より感染力が強いとされるデルタ株が猛威を振るっていることから、村では、感染予防の効果が高いとされる不織布マスクを、児童生徒一人当たり50枚を配布しました。学校では、不織布マスクの着用を勧めるとともに、「たいお・う・し・て・マス・か」の再確認、給食の時間の黙食と室内の換気の徹底を図り、感染防止に引き続き努めていきます。

お願い

感染拡大を防ぐため、お子さん本人はもちろん、ご家族の方がPCR検査を受けることになったり、接触者・濃厚接触者になったりした場合には、必ず学校・園に連絡してください。個人情報厳守いたします。



写真のマスクは見本です。

天栄村の中学生大活躍

8月28日（水）に開催された岩瀬地区英語弁論大会に、天栄中学校から3名が学校代表として出場しました。夏休みの練習の成果が存分に発揮され、1名は暗唱の部で見事第1位（福島県大会へ出場）を、1名は創作の部で第2位を獲得しました。また、9月2日（木）に開催されました、岩瀬支部中学校駅伝徒競走大会においても、天栄中学校男子が第8位、女子が第6位と大健闘しました。毎朝早くから練習に取り組んだ選手のみなさん、サポートして下さったみなさん、本当にお疲れさまでした。

湯本中学校では、2年生が、アントレプレナーシップ（起業家精神）学習を行っています。株式会社を立ち上げる疑似体験学習を通して、夢や理想を語り、自分の考えを実現する喜びを味わっていきます。7月16日（金）には、お世話になっている関係者の方々を招いて、開発商品試食会が開かれました。二人が考えた「二岐山大福」「ヤーコンクッキー」はとてもおいしかったです。



ご覧ください

天栄村教育ポータルサイト



天栄村教育ポータル 検索

村内の幼稚園、小・中学校の今の様子を紹介しています。

新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、8月31日（火）開催予定でありました、「公営塾サマースクール天栄」は中止とさせていただきます。次年度は開催することができることを切に願います。



生涯学習事業

村民一人一人が自己の能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択できる環境を整え、「愛村心を育むふるさと教育」を目標に取り組んでいます。そうした村民の主体的な学習活動を支援し、習得した知識を地域へ還元できる人づくりを推進していきます。

○市町村対抗福島県軟式野球大会激励金贈呈式について

県内の軟式野球レベルの向上と、市町村間の交流を図り、福島県をスポーツの力で盛り上げようと開催されている市町村対抗福島県軟式野球大会の村チームへの激励金贈呈式が、8月30日（月）役場村長室で行われました。当日は添田村長、久保教育長、瀬和体育協会長が出席し、監督の鈴木勘寿さんに激励金が贈られました。主将の二瓶暢之さんも同席し、今大会への意気込みが述べられました。

村チームの試合は9月12日に予定されていた磐梯町との試合が不戦勝となり、19日（日）本宮市しらさわグリーンパーク野球場で10時30分から行われる第2試合で、中島村と対戦します。



○「令和3年度てんえいアクティビティクラブ×湯本しぜん塾」

9月12日（日）、第3回目のてんえいアクティビティクラブ×湯本しぜん塾を開催しました。

3回目の活動は二岐地区にある二岐大滝を目指す探検を行いました。二岐大滝は二俣川の上流にある落差が約15メートルの滝です。

滝までは二岐山登山口へ向かう山道を進み、途中で川原に降り、そこから川原を歩いて目指しました。

参加した子どもたちは、道中で山の花や木の実を見つけたり、川の水の冷たさを感じたり、初秋の天栄村の自然を満喫することができた様子でした。

